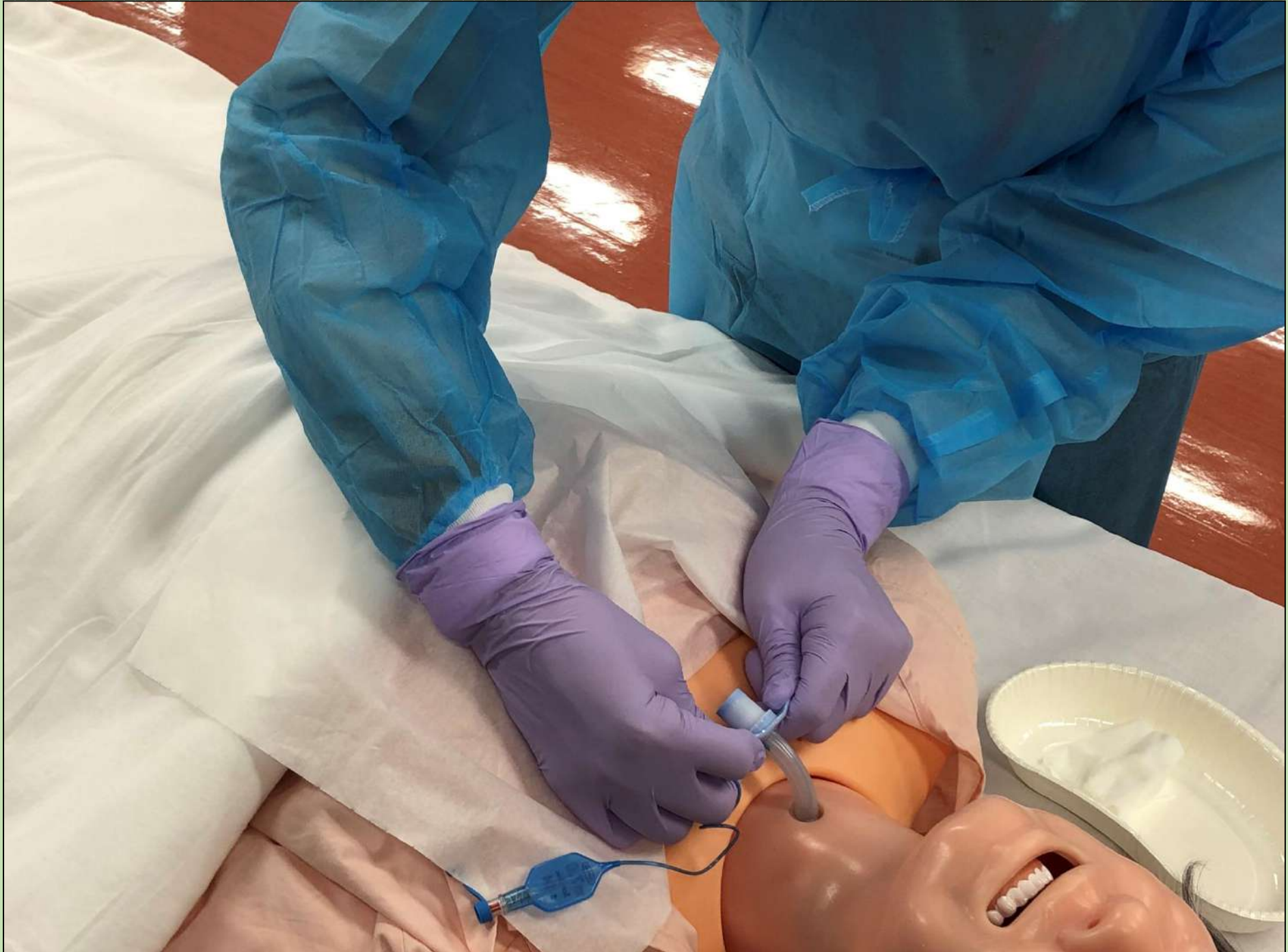


**在宅領域で活躍する看護師は
病態判断力と臨床推論力が必要です！**

在宅領域の看護師を対象とした 特定行為研修のお知らせ



領域別パッケージ研修「在宅・慢性期領域」

●取得できる特定行為

- ・気管カニューレ交換
- ・胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換
- ・褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去
- ・脱水症状に対する輸液による補正

・持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整(選択可)

応募期間 2021年1月4日～1月19日 (消印有効)

募集人数 15名

公益社団法人日本看護協会 看護研修学校

日本看護協会は、2025年へ向けて疾病構造や医療提供体制の変化を踏まえ、在宅や介護領域で活躍する看護師の育成のため特定行為研修を行います。

●領域別パッケージ研修「在宅・慢性期領域」を開講

特定行為研修制度開始後、研修内容の見直しが行われ、在宅領域の看護師も受講しやすくなりました。共通科目を整理し実施頻度の高い行為をまとめ、時間を短縮した領域別パッケージ研修「在宅・慢性期領域」が作られました。本校でもこの在宅に特化した研修を実施します。

本校のカリキュラムの特徴は、集合研修でも職場を長期間不在にせず学習できるよう配慮した時間割としています。

●領域別パッケージ研修「在宅・慢性期領域」のねらい

研修の受講により、臨床推論力や病態判断力を強化しより質の高いケアと特定行為が実施できるようになることを目指します。療養が長期にわたる、もしくは最後まで自宅または施設等で療養する患者に対して、柔軟な対応が可能となるよう在宅領域の看護師の活躍が期待されています。

●本校のこれまでの実績

日本看護協会は、2015年に特定行為研修指定研修機関として指定を受け、619名（2020年3月31日現在）の特定行為研修修了者を輩出しました。

年間予定 研修期間1年間

2021	7月中旬	開講式
	開講式後～	eラーニング学習 eラーニング学習期間中に、筆記試験のために登校日を3回（各1日）程度予定
2022	2月～3月	集合研修 ・共通科目5日 ・在宅・慢性期領域パッケージ約9日（計約14日間登校する）
	3月～6月	臨地実習 実習期間内に特定行為ごと5症例以上を実践する。
	6月末	修了式

研修時間数

311時間（共通科目250時間＋在宅・慢性期パッケージ）
※上記時間に加えて臨地実習時間が必要です。また高力口リー輸液を選択した場合には5時間追加になります。

受講資格

- 1) 概ね臨床経験5年目以上の看護師。
- 2) 在宅や介護施設等の領域における活動実績がある看護師。または、今後、在宅や介護施設等の領域において活動を予定する看護師。

施設・交通ご案内



西武池袋線「清瀬」駅下車、南口バス停2番より「複十字病院」下車すぐ

応募方法

- 1) 応募方法：郵送による申請書類提出
- 2) 受講決定の方法：書類選考

詳細は日本看護協会公式ホームページをご参照ください。

本会HP>生涯学習支援>特定行為研修>本会の特定行為研修について

以下の資料を確認・ダウンロードできます。

- ・募集要項
- ・受講申請書類一式

※看護研修学校（清瀬）の特定行為研修は特定一般教育訓練給付の対象です。

QRコードからも確認できます



お問い合わせ先

公益社団法人日本看護協会 看護研修学校

総務管理部教務課

TEL 042-492-7464